

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	中和医療専門学校
設置者名	学校法人葛谷学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科	夜・通信	85	9	
	はり、きゅう科	夜・通信	88	9	
医療専門課程	柔道整復科	夜・通信	67	9	
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/ 「教育課程表」に付け加えて記載
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	中和医療専門学校
設置者名	学校法人葛谷学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/>
「情報公開について」の中（3ページ目）に記載

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	税理士	R7（2025）.5.29～ R11(2029) 定時評議員 会終結時	学外の学識経験者 としての意見
非常勤	施術所開業	R7（2025）.5.29～ R11(2029) 定時評議員 会終結時	学外の実務経験者 としての意見
非常勤	元公務員	R7（2025）.5.29～ R11(2029) 定時評議員 会終結時	学外の学識経験者 としての意見
非常勤	元公務員	R7（2025）.5.29～ R11(2029) 定時評議員 会終結時	学外の学識経験者 としての意見
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	中和医療専門学校
設置者名	学校法人葛谷学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科及びはり、きゅう科においては、学科検討委員及び実技検討委員が中心となり、非常勤講師を含めた学科検討会議・実技検討会議をそれぞれ開催し、検討のうえ作成している。</p> <p>学科検討会議は年2回、実技検討会議は年2回開催され、年度末に次年度のシラバスを確定し、新年度の始めにインターネットにおける公表を行い生徒に通知している。</p> <p>柔道整復科においては、常勤教員が中心となり検討を行い、非常勤講師と連携をとり、年度末に次年度のシラバスを確定し、新年度の始めにインターネットにおける公表を行い生徒に通知している。</p>	
授業計画書の公表方法	https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>シラバスにおいて各科目毎の学修内容・到達目標・成績評価等を記載している。また、「生徒便覧」を配布し、この中に履修要項を記載し、出席管理や試験制度、単位授与・履修認定、進級・卒業判定の基準等が記載され、これに基づき進級・卒業判定会議を実施している。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>成績評価の基準は細則に定めており、各期末の定期試験と臨時試験その他を勘案して行い100点を満点とし、60点以上を合格とし、優・良・可・不可の4段階評価を行っている。</p> <p>成績管理は、パソコンの学籍管理システムを用いている。</p> <p>各科目毎の成績一覧において平均点や得点順位が記載される他、クラス毎の個人別平均点によりクラス内の順位をだしている。</p> <p>この学籍管理システムに各試験の得点データを入力し、そのデータから様々な集計が可能となっている。</p> <p>どのような成績表・集計表を出すかの規程は現時点ではないが、一般的に作成される成績表や成績順位表は作成している。この他にも、この学籍管理システムにより、様々な集計表の作成が可能であり、必要に応じて作成を行っている。</p> <p>「生徒便覧」において、成績表の交付とその時期について記載をしている。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	生徒便覧（学則・細則を含む）を事務室に設置
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学則の教育課程表に記載されている全ての科目の単位を修得し、卒業判定会議において卒業の認定を行う。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	生徒便覧（学則・細則を含む）を事務室に設置

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	中和医療専門学校
設置者名	学校法人葛谷学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/
収支計算書又は損益計算書	https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/
財産目録	https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/
事業報告書	https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/
監事による監査報告（書）	https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科	平成14年 文部科学省 告示第24号	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	103 単位時間/単位	68 単位	10 単位	25 単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
	単位時間/単位						
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
210人		201人	0人	12人	27人	39人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） （概要） 授業方法及び内容、年間の授業計画については、学科検討委員及び実技検討委員が中心となり、非常勤講師を含めた学科・実技合同検討会議を開催し、検討のうえ作成している。 学科・実技合同検討会議は年2回開催され、年度末に次年度のシラバスを確定し、新年度の始めにインターネットにおける公表を行い生徒に通知している。
成績評価の基準・方法 （概要） 成績評価の基準は細則に定めており、各期末の定期試験と臨時試験その他を勘案して行い100点を満点とし、60点以上を合格とし、優・良・可・不可の4段階評価を行っている。
卒業・進級の認定基準 （概要） 「生徒便覧」を配布し、この中に履修要項を記載し、出席管理や試験制度、単位授与・履修認定、進級・卒業判定の基準等が記載され、これに基づき進級・卒業判定会議を実施している。

学修支援等 (概要) 成績不良者を対象とした補講の実施、担任による個別相談の実施、また希望者を対象とした特別講座を実施している。
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
64人 (100%)	0人 (0%)	63人 (98.4%)	1人 (1.6%)
(主な就職、業界等) 鍼灸・マッサージ等施術所、病医院、介護福祉施設、スポーツトレーナー等			
(就職指導内容) 企業説明会の開催、担任・就職担当教員及び事務職員が連携し個別指導を行う。			
(主な学修成果(資格・検定等)) あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
203人	8人	3.9%
(中途退学の主な理由) 体調不良、家庭の事情		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・担任による指導、面談		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	はり、きゅう科	平成 14 年 文部科学省 告示第 24 号	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	100 単位	66 単位	11 単位	23 単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
90人		51人	0人	13人	16人	29人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法及び内容、年間の授業計画については、学科検討委員及び実技検討委員が中心となり、非常勤講師を含めた学科・実技合同検討会議を開催し、検討のうえ作成している。 学科・実技合同検討会議は年2回開催され、年度末に次年度のシラバスを確定し、新年度の始めにインターネットにおける公表を行い生徒に通知している。
成績評価の基準・方法
（概要） 成績評価の基準は細則に定めており、各期末の定期試験と臨時試験その他を勘案して行い100点を満点とし、60点以上を合格とし、優・良・可・不可の4段階評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 「生徒便覧」を配布し、この中に履修要項を記載し、出席管理や試験制度、単位授与・履修認定、進級・卒業判定の基準等が記載され、これに基づき進級・卒業判定会議を実施している。
学修支援等
（概要） 成績不良者を対象とした補講の実施、担任による個別相談の実施、また希望者を対象とした特別講座を実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
18人 (100%)	0人 (0%)	16人 (88.9%)	2人 (11.1%)
（主な就職、業界等） 鍼灸・マッサージ等施術所、病医院、介護福祉施設、スポーツトレーナー等			

(就職指導内容) 企業説明会の開催、担任・就職担当教員及び事務職員が連携し個別指導を行う。
(主な学修成果(資格・検定等)) はり師、きゅう師
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
57人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・担任による指導、面談		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	柔道整復科（I部）	平成15年 文部科学省 告示第24号	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	102 単位	70 単位	6 単位	26 単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
	102単位						
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
90人		35人	0人	6人	13人	19人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法及び内容、年間の授業計画については、常勤教員が中心となり検討を行い、非常勤講師と連携をとり、年度末に次年度のシラバスを確定し、新年度の始めにインターネットにおける公表を行い生徒に通知している。
成績評価の基準・方法
（概要） 成績評価の基準は細則に定めており、各期末の定期試験と臨時試験その他を勘案して行い100点を満点とし、60点以上を合格とし、優・良・可・不可の4段階評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 「生徒便覧」を配布し、この中に履修要項を記載し、出席管理や試験制度、単位授与・履修認定、進級・卒業判定の基準等が記載され、これに基づき進級・卒業判定会議を実施している。
学修支援等
（概要） 成績不良者を対象とした補講の実施、担任による個別相談の実施、また希望者を対象とした特別講座を実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
14人 (100%)	1人 (7.1%)	12人 (85.8%)	1人 (7.1%)
（主な就職、業界等） 柔道整復施術所、病医院、介護福祉施設、スポーツトレーナー等			
（就職指導内容） 企業説明会の開催、担任・就職担当教員及び事務職員が連携し個別指導を行う。			

(主な学修成果(資格・検定等)) 柔道整復師
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
40人	3人	7.5%
(中途退学の主な理由) 成績不良、意欲の低下		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・担任による指導、面談 ・進級時に学力試験等を実施し、その結果を考慮した指導を行っている。		

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	柔道整復科（Ⅱ部）	平成 15 年 文部科学省 告示第 24 号	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼夜	102 単位	70 単位	6 単位	26 単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
	昼間		102単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
0人		0人	0人	0人	0人	0人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 授業方法及び内容、年間の授業計画については、常勤教員が中心となり検討を行い、非常勤講師と連携をとり、年度末に次年度のシラバスを確定し、新年度の始めにインターネットにおける公表を行い生徒に通知している。
成績評価の基準・方法
（概要） 成績評価の基準は細則に定めており、各期末の定期試験と臨時試験その他を勘案して行い100点を満点とし、60点以上を合格とし、優・良・可・不可の4段階評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 「生徒便覧」を配布し、この中に履修要項を記載し、出席管理や試験制度、単位授与・履修認定、進級・卒業判定の基準等が記載され、これに基づき進級・卒業判定会議を実施している。
学修支援等
（概要） 成績不良者を対象とした補講の実施、担任による個別相談の実施、また希望者を対象とした特別講座を実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
11人 (100%)	7人 (63.6%)	4人 (36.4%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 柔道整復施術所、病医院、介護福祉施設、スポーツトレーナー等			
（就職指導内容） 企業説明会の開催、担任・就職担当教員及び事務職員が連携し個別指導を行う。			

(主な学修成果(資格・検定等)) 柔道整復師
(備考) (任意記載事項) 柔道整復科(Ⅱ部) 2025年3月31日 廃止

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・担任による指導、面談 ・進級時に学力試験等を実施し、その結果を考慮した指導を行っている。 		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
あん摩マツ サージ指 圧、はり、 きゅう科	400,000 円	1,140,000 円	340,000 円	
はり、きゅう科	250,000 円	920,000 円	320,000 円	
柔道整復科	250,000 円	920,000 円	320,000 円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学内において自己点検評価報告書を作成し、これを基に学校関係者による外部評価を行う。学校教育・運営に関して中和医療専門学校と関係の深い業界団体・企業・卒業生・保護者等の意見を聴き、職員会議等を通して学校教育・運営の向上を図るようにする。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
業界団体 (副会長)	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	企業等委員
業界団体 (総務部長)	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	企業等委員
施術所 (院長)	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	企業等委員
整形外科医院	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	卒業生
後援会 (役員)	令和6年4月1日～ 令和8年3月31日	保護者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/>